



# 田代っ子

田代小だより第19号

令和5年11月9日(木)

鳥栖市立田代小学校

文責 校長 黒田 清隆

人と人との「結びつき」を大切に

## 子ども達のスマホ等使用について考えてみませんか？

右の写真は、2日に行われた「情報モラル出前講座『ひまわり講座』」の一場面です。外部から講師をお迎えし、5年生と6年生が情報モラルについて学習しました。メール等への書き言葉と実際に顔を合わせての話し言葉には、同じ言葉でも意味がかわる場合があります、誤解を生じてしまうことがあります。例として、メールで「かわいくない」だと「かわいい」を否定しているように読み取れます。顔を合わせて話す時「かわいくない」では「かわいい」を肯定しているように聞き取れます。先ほどのメールでも「かわいくない」と言いたかったにしても、誤解を生じてしまいますね。つまり思ってもいないことが受けとられてしまう恐れがあります。



また、写真や動画を被写体の同意なしにSNSにアップした場合、もし、何らかの不利益が被写体に起こった時、これはとりかえしのつかない事態になる危険性があり、相手も自分も大きな心の傷をおってしまうこともあります。



大切なのは、常に相手の立場や気持ちを考えることだと思います。子供たちがスマホ等の機器を使いこなすスピードは大人の想像を超えています。しかし、モラル的な部分は未発達なところがあります。スピード感、利便性を追い求める時代だからこそ、心の教育は、学校やご家庭さらに地域と連携しながら進めていくべきでないかとあらためて思うところです。

## 子ども達の話し合いの場 代表委員会

8日の代表委員会の議題は、「元気よく大きな声で自分からあいさつをしよう」です。取組方法や役割等について、各学級（4年生以上）代表及び各委員会代表が意見を出し合いました。決定した取組は『よくあいさつができたクラスを放送で発表する』となりました。

まずは、この議題を取り上げてくれた運営委員会に

**ありがとう！**そして、これからの実践であいさつ

のレベルアップに**期待大！**です。

